

令和6年度九州柔道選手権大会熊本県予選要項 (男・女)

- 1 主催 熊本県柔道協会
- 2 後援 (公財) 熊本県スポーツ協会
- 3 日時 令和7年2月2日(日) 集合9時 審判監督会議9時半 開会式10時
- 4 会場 熊本武道館

5 出場資格

- (1)令和6年度全柔連登録し、熊本県に居住・勤務・在学のいずれかを満たした者。
- (2)大学卒業学年で熊本県内に就職が決定し、令和7年度全柔連登録ができる者。
- (3)女子は、全日本女子柔道選手権大会当日において中学2年生以上の者。

6 試合方法

- 1)国際柔道連盟試合審判規定および大会申し合わせ事項、全日本選手権大会・九州選手権大会に準じて行う。
- 2)試合時間は5分間とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行わず、旗判定にて僅少差をもって勝敗を決する。その基準は試合態度、技の効果と巧拙、及び反則の有無等を総合的に比較する。攻撃を高く評価するため「指導」の数のみを持って判定の材料とはしない。
- 3)スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は20秒で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。
- 4)「指導」による罰則は4回目を与えられた時点で「反則負け」とする。

5) 立ち姿勢において、相手と組んだ状態で攻撃・防御のために、相手の帯から下を掴む(触れる)ことは反則(指導)とはしない。但し、相手と組んでいない状況で直接相手の帯から下へ攻撃を行うことは反則(指導)とする。
※これに関連する講道館の解説動画は、以下のリンクまたはQRコードから確認できます。

<https://kdkjudo.org/2024/11/22/%e4%bb%a4%e5%92%8c7%e5%b9%b4%e5%85%a8%e6%97%a5%e6%9c%ac%e6%9f%94%e9%81%93%e9%81%b8%e6%89%8b%e6%a8%a9%e5%a4%a7%e4%bc%9a/>



- 6)脳震盪について、選手および指導者は下記の事項を遵守すること。
 - ア. 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - イ. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
 - ウ. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - エ. 当該選手の指導者は、大会事務局及び(公財)全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- 7)皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- 8)2022年1月から国際柔道連盟が改正した柔道衣コントロールで実施する。
※詳しくは別紙参照全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。

7 参加料 1,500 円（当日の傷害保険料含む） ※事前に振り込むこと

8 申込方法及び申込先 ※令和7年1月23日（木）必着※

- ① 熊本県柔道協会HPよりファイルをダウンロードする。
- ② データを入力後、kumamotojudo@themis.ocn.ne.jp へデータを送信する。
- ③ 大会参加料を下記口座に振り込む。
- ④ 申込データを印刷し、振込書類の写しを添付し、下記の住所に郵送する。

振込先	肥後銀行 県庁支店（159） 普通預金 1653583 熊本県柔道協会大会参加費口 代表 伊東 隆
郵送先	〒862-0950 熊本市中央区水前寺5丁目23-2 熊本武道館内 熊本県柔道協会 宛

9 組合せ抽選 令和7年1月30日（木） 強化部で行う。

10 その他

- ① 本大会における優秀選手男子4名・女子2名を九州柔道選手権大会に熊本県代表として派遣する。
- ② 出場選手は必ず柔道衣にゼッケンを縫い付けること。

※参加申込書に記載される個人情報について 利用目的 ・参加資格の確認 ・競技成績の公表
参加申込書の提出により、以後の大会に関する資料は、上記取り扱いの旨承諾を得たものとして対応する。